第 54 回日本放射線技術学会秋季学術大会プログラム概要

大会長　武井　宏行
実行委員長　飯森　隆志

大会テーマ

Scrap and Build: Shaping the Future of Radiological Science and Technology

○**会　　期**：2026 年 10 月 23 日（金）～10 月 25 日（日）

10 月 23 日（金）　開会式，一般口述発表，実行委員会企画，専門コミュニティ講座，JIRA–JSRT 企画ニーズマッチング会，JSRT–JART 協力体制推進特別委員会企画，計測部会，ランチョンセミナー，ハンズオンセミナー，機器展示
10 月 24 日（土）　式典，一般口述発表，実行委員会企画，専門コミュニティ講座，撮影部会 B，日本放射線技術学会–日本循環器学会合同企画，核医学部会・画像部会合同企画，学術フォーラム，JIRA 発表会，関係法令フォーラム，医療情報部会，医療安全フォーラム，標準化フォーラム，会員増加戦略検討班企画，放射線防護フォーラム，教育委員会企画，ランチョンセミナー，ハンズオンセミナー，機器展示，情報交換会
10 月 25 日（日）　一般口述発表，実行委員会企画，専門コミュニティ講座，スイーツセミナー，撮影部会 A，将来構想特別委員会 答申シンポジウム，市民公開シンポジウム，JIRA ワークショップ，放射線防護部会，放射線治療部会，機器展示，閉会式

○**会　　場**：G メッセ群馬
https://www.g-messe-gunma.jp/visitor-access.html
〒370–0044 群馬県高崎市岩押町 12–24　TEL 027–322–2100

○**協賛団体**：一般社団法人日本ラジオロジー協会
○**後援団体**：公益社団法人日本診療放射線技師会，一般社団法人日本医療情報学会

学術講演プログラム

実行委員会企画 1

「診療放射線技師の論文執筆入門 ―働きながら論文を書くには―」
10 月 23 日（金）　13：30～15：30　（第 3 会場 メインホール A）

座長　新潟医療福祉大学　市川　肇
座長　桐生厚生総合病院　藤生　敦哉

論文執筆についてのちょっといいはなし	藤田医科大学　高津　安男
子育て世代の技師が論文を書くには ―家庭・仕事・研究との向き合い方―	東千葉メディカルセンター　伊藤　肇
診療放射線技師の研究力を高める ―日常臨床から論文執筆につなげる実践―	川崎医療福祉大学　舛田　隆則
論文は仕事を変える！ ―100 回の発表より 1 編の論文を―	虎の門病院分院　高橋　順士

実行委員会企画 2

「画像処理パラメータの基礎」
10 月 24 日（土）　10：00～12：00　（第 3 会場 メインホール A）

座長　川崎市立井田病院　丸山　礼佳
座長　日本医療科学大学　今花　仁人

画像処理の基礎	獨協医科大学埼玉医療センター　小松崎祐貴
画像処理の評価	聖マリアンナ医科大学病院　田沼　隆夫
臨床目的に応じた DR 画像処理パラメータの調整	筑波大学附属病院　渡部　将典

MMG 画像の画像処理
聖マリアンナ医科大学附属研究所ブレスト＆イメージング先端医療センター附属クリニック　古谷　悠子

実行委員会企画 3

「教えて！ しくじり先生」
10 月 24 日（土） 15：10〜17：50 （第 7 会場 中会議室 301）

座長　群馬パース大学　加藤　英樹
座長　国際医療福祉大学成田病院　江村　　隆

その一枚，実はアウトです ― 見逃しにつながる一般撮影 NG 集とその回避 ―　獨協医科大学病院　木村　友昭
アーチファクトから学ぶ「テキトー」と「適当」　国立がん研究センター中央病院　宮前　裕太
金属持ち込みをゼロに近づけるために―MRI 室のしくじりから生まれた安全対策―
山梨大学医学部附属病院　濱崎　真滉
しくじり続けて生まれた“読む”チカラ　千葉大学医学部附属病院　笠原　哲治
PRRT 導入・運用で学んだこと ―薬剤供給と多職種ミーティングの重要性―　筑波大学附属病院　岩坂　明美
放射線治療の不適切にもほどがある！〜その照射ボタン押していいですか？〜 量子科学技術研究開発機構　鶴岡伊知郎

実行委員会企画 4

「研究する医療者×生成 AI」
10 月 25 日（日） 9：00〜11：00 （第 1 会場 メインホール C）

座長　杏林大学　只野　喜一
座長　つくば国際大学　川田　　悟

生成 AI と“つきあい始める”前に知っておくべきモラル・リテラシー・セキュリティ入門
KOHART 株式会社　増渕　裕介
生成 AI に“伝わる”プロンプト入門 〜論文検索・管理と NotebookLM で踏み出す研究の第一歩〜
帝京平成大学　平原　大助
生成 AI を最高の伴走者に！〜研究者のための実践ワークフロー〜　岡山大学　福井　亮平

日本放射線技術学会 – 日本循環器学会合同企画

10 月 24 日（土） 14：10〜16：10 （第 1 会場 メインホール C）
「冠動脈プラークイメージングの最前線：“見え方の違い”から紐解くモダリティの特性と限界」

座長　東邦大学医療センター大森病院 内科学講座循環器内科学分野　中西　理子
座長　大阪公立大学医学部附属病院　高尾　由範

視える，解る，評価できる！冠動脈プラーク CT の『撮影・再構成』完全攻略
東京女子医科大学附属足立医療センター　福井　利佳
CT によるプラーク評価の有用性とピットフォール：解析での有用性とピットフォールを中心に
みなみ野循環器病院　望月　純二
冠動脈 HIP はなぜ T1 強調画像で高信号に描出されるのか ― 原理と撮像の実際 ―
大阪公立大学医学部附属病院　一森　　樹
血管内イメージングデバイス（IVUS/OCT/OFDI）によるプラークイメージング　藤田医科大学病院　伊藤　勝祥
冠動脈プラークの評価で変わる冠動脈疾患の個別化治療戦略　東邦大学医療センター大森病院　橋本　英伸

市民公開シンポジウム

10 月 25 日（日） 10：00〜12：00 （第 5 会場 中会議室 201）
「突然死を予防する画像のチカラ〜“いつも”を支える放射線技術〜」

司会　量子科学技術研究開発機構　谷畑　誠司
座長　岐阜大学医学部附属病院　三好　利治
座長　群馬大学医学部附属病院　関　　優子

開会あいさつ　大阪大学大学院　石田　隆行
突然死とは何か？―命を守るために知っておきたいこと―　群馬大学医学部附属病院　長坂　崇司
突然死は防げる？ 心臓 CT が教えてくれること　みなみ野循環器病院　望月　純二
突然死を防ぐ“脳のチェック”〜MRI でわかる脳の危険サイン〜　イムス太田中央総合病院　須田　　徹

カテーテル検査・治療が変える明日～検査・治療で活かされる放射線技術学～　大阪公立大学医学部附属病院　高尾　由範
閉会あいさつ　大阪公立大学医学部附属病院　市田　隆雄

教育委員会企画 1

10 月 24 日（土）　10：30～12：00　（第 7 会場　中会議室 301）
「教育体制の再構築」

座長　神戸常盤大学　對間　博之
座長　東北大学病院　小野寺　崇

教育体制再構築の骨子　神戸常盤大学　對間　博之
専門コミュニティによる支部との連携　大阪大学医学部附属病院　廣瀬慎一郎
シラバスと教育用コンテンツの集約　金沢大学附属病院　高田　忠徳
東北支部の教育プログラム　新潟大学医歯学総合病院　能登　義幸
中国・四国支部の教育プログラム　徳島文理大学　前田　幸人

教育委員会企画 2

10 月 24 日（土）　14：10～15：00　（第 7 会場　中会議室 301）
画像解剖学「消化器領域」

座長　茨城県立医療大学　布施　　拓

上部消化管の画像解剖　群馬大学大学院医学系研究科　応用画像医学　熊坂　創真

JIRA–JSRT 企画　ニーズマッチング会

10 月 23 日（金）　14：30～16：30　（第 1 会場　メインホール C）
「臨床ニーズマッチング会」
未定

JSRT–JART 協力体制推進特別委員会企画

10 月 23 日（金）　13：30～14：30　（第 4 会場　中会議室 202）

座長　帝京大学　富田　博信
座長　大阪公立大学医学部附属病院　市田　隆雄

JSRT–JART 協力体制の実践と成果―合同学術大会・共同声明・社会発信を通じて―　帝京大学　富田　博信
JJ 協力体制推進特別委員会の「起点」「軌跡」そして「これから」　大阪公立大学医学部附属病院　市田　隆雄

会員増加戦略検討班企画

10 月 24 日（土）　16：30～17：30　（第 5 会場　中会議室 201）
「来れ！ JSRT NEXT ～放射線技術学をキャリアに繋げる！今知っておきたい JSRT の活かし方～」

座長　神戸常盤大学　對間　博之
座長　華岡青洲記念病院　山口　隆義

Opening address　大阪大学大学院　石田　隆行
学術活動って何？キャリアは変わる？！　量子科学技術研究開発機構　谷畑　誠司
技術学会が開いた My Next Stage　森ノ宮医療大学　小林　弘幸
技術学会だから出来る CT プロトコルの標準化　千葉市立海浜病院　高木　　卓
技師長が語る！放射線部と技術学会　京都大学医学部附属病院　小泉　幸司
Closing remarks　千葉大学医学部附属病院　飯森　隆志

将来構想特別委員会 答申シンポジウム

10 月 25 日（日）　10：00～11：00　（第 4 会場　中会議室 202）

座長　東京都立大学大学院　根岸　　徹

学会の将来を語り合う場（将来構想答申を踏まえ）　量子科学技術研究開発機構　奥田　保男

学術フォーラム

10 月 24 日（土） 9：00〜10：00 （第 4 会場 中会議室 202）

「JSRT における学術教育体制の再構築について」

座長 東北大学大学院 千田 浩一

座長 都島放射線科クリニック 辰己 大作

JSRT における和文誌のあり方と融合研究組織構築について 大阪大学大学院 齋藤 茂芳

新たな教育体制，2027 年度から本格稼働！ 神戸常盤大学 對間 博之

Radiological Physics and Technology の現状とさらなる発展に向けて 九州大学 藤淵 俊王

放射線防護フォーラム

10 月 24 日（土） 10：00〜11：00 （第 6 会場 中会議室 302）

「放射線防護の倫理を臨床に落とし込む ― ICRP Publ.157 が示す患者との対話」

座長 秋田県立循環器・脳脊髄センター 加藤 守

ICRP Publication 157（診断と治療における患者の放射線防護における倫理）の概要 福島県立医科大学 広藤 喜章

ICRP Publication 157 における生物医学倫理の 4 つの基本原則 神奈川歯科大学 栗原千絵子

医療安全フォーラム

10 月 24 日（土） 14：10〜15：10 （第 5 会場 中会議室 201）

「放射線部門におけるリスクの未然防止とレジリエンスの醸成 起こさない安全―備える安全」

座長 横浜市立大学附属病院 陣野 豊

座長 株式会社島津製作所 谷川 勝哉

診療放射線技師のための心停止回避コース：RtARS（ラース）の紹介 海南病院 住田 知隆

Safety-Ⅱが育む Safety-Ⅰ ― 暗黙知の可視化から未然防止へ ― 東海大学医学部付属病院 山本 和幸

標準化フォーラム

10 月 24 日（土） 15：20〜16：20 （第 5 会場 中会議室 201）

「JESRA を考慮した医療ディスプレイの管理」

座長 宮城県結核予防会 坂本 博

座長 国立がん研究センター東病院 村松 禎久

医療ディスプレイガイドラインの解説 レイクタウン整形外科病院 諏訪 和明

JESRA TR-0049 への対応案 埼玉医科大学国際医療センター 松田 恵雄

関係法令フォーラム

10 月 24 日（土） 16：50〜17：50 （第 4 会場 中会議室 202）

「水晶体線量管理 5 年ブロックを経験して現場の対応と今後に向けて」

座長 駒澤大学 平木 仁史

座長 和歌山医療センター 荒井 一正

日本の医療従事者における 2021〜2025 年度の 5 年ブロック期間内での眼の水晶体の等価線量に関する変化

株式会社千代田テクノル 犬飼 裕司

2021〜2025 年度の 5 年ブロック期間内での施設の異動による線量の引き継ぎについて

高崎総合医療センター 藤田 克也

2021〜2025 年度の 5 年ブロック期間内での医師の線量変化について 東埼玉病院 福原かおる

第 99 回画像部会・第 92 回核医学部会 合同企画

10 月 24 日（土） 14：10〜15：00（第 2 会場 メインホール B）

教育講演

座長 鈴鹿医療科学大学 東出 了

座長 北海道大学病院 孫田 恵一

「大規模言語モデル（LLM）」

大規模言語モデル（LLM）の最新動向とアカデミックな視点 北海道科学大学 谷川原綾子

第 99 回画像部会・第 92 回核医学部会 合同企画

10 月 24 日(土) 15：00〜17：00 (第 2 会場 メインホール B)

シンポジウム

座長 岡山大学 福井 亮平

座長 弘前大学大学院 奥田 光一

「生成 AI の多角的活用の実践と未来像」

生成 AI の技術的背景の理解 滋賀医科大学医学部附属病院 福井 悠介

Augmented Intelligence の具現化：生成 AI とプログラミングによる臨床・研究ワークフローの再構築

小倉記念病院 佐保 辰典

臨床業務への生成 AI 展開：被ばく相談支援とローカル LLM の活用 市立角館総合病院 千葉 大志

研究・論文作成における生成 AI：文章添削から統計処理・グラフ作成まで 熊本大学 椎葉 拓郎

学生教育・臨床業務効率化への応用 藤田医科大学 辻本 正和

第 92 回核医学部会・第 99 回画像部会 合同企画

10 月 24 日(土) 10：00〜10：50 (第 2 会場 メインホール B)

教育講演

座長 北海道大学病院 孫田 恵一

座長 鈴鹿医療科学大学 東出 了

「大規模言語モデル (LLM)」

核医学を中心とした画像の成り立ちと画像情報の基礎 国際医療福祉大学 本村 信篤

第 92 回核医学部会・第 99 回画像部会 合同企画

10 月 24 日(土) 10：50〜12：00 (第 2 会場 メインホール B)

シンポジウム

座長 帝京平成大学 平原 大助

座長 島根大学医学部附属病院 矢田 伸広

「AI による画像技術の変革と臨床応用」

PET 臨床機における AI 技術の応用：画質改善とセグメンテーション 福島県立医科大学 山尾 天翔

医用画像 (主に CT) への画像生成モデル (Diffusion model, GAN など) の応用 新潟大学 市川 翔太

臨床現場の課題を起点とした AI 実践：対話型生成 AI が伴走するプログラミング未経験からの画像処理コード活用

横浜栄共済病院 江上 桂

第 92 回放射線治療部会

10 月 25 日(日) 9：00〜10：00 (第 8 会場 展示ホール内)

教育講演

座長 茨城県立中央病院 篠田 和哉

放射線技師として会社を立ち上げるには アールテック有限会社 宮沢 正則

第 92 回放射線治療部会

10 月 25 日(日) 10：00〜12：00 (第 8 会場 展示ホール内)

シンポジウム

座長 弘前大学医学部附属病院 小原 秀樹

座長 広島大学病院 津田信太朗

「放射線治療分野におけるプログラミングソフト活用ワークショップ」

3D Slicer の利用方法 金沢大学 武村 哲浩

オープンソースライブラリ Pylinac を用いたリニアック QA 解析の実践 広島大学大学院 松浦 貴明

第 87 回撮影部会 A（一般）

10 月 25 日（日） 9：00〜10：00 （第 3 会場 メインホール A）

教育講演

座長 東京女子医科大学病院 森田 康介

膝関節の診断と治療 東京女子医科大学 桑島 海人

第 87 回撮影部会 A（一般）

10 月 25 日（日） 10：00〜12：00 （第 3 会場 メインホール A）

シンポジウム

座長 大阪ハイテクノロジー専門学校 中前 光弘

座長 ＮＴＴ東日本関東病院 中村 浩章

「病態から考える膝関節検査 〜画像診断と運動機能評価の融合〜」

膝関節 X 線撮影の基本と標準化〜再撮影基準とプレショットの実際〜 東京女子医科大学病院 森田 康介

変形性膝関節症の画像評価〜立位評価と人工関節の評価〜 北里大学北里研究所病院 尾崎 匡邦

靭帯損傷の画像評価〜 X 線ストレス撮影と MRI 〜 北里大学病院 関 将志

理学療法士からみた膝関節評価〜画像所見から予測する身体機能〜 東京女子医科大学病院 佐藤 友香

病態から考える膝関節超音波検査 高浜豊田病院 前田 佳彦

第 87 回撮影部会 B（CT MR 合同）

10 月 24 日（土） 9：00〜10：00 （第 1 会場 メインホール C）

教育講演

座長 千葉市立海浜病院 高木 卓

急性期脳梗塞の診断と治療 ~ 最新の動向と多職種連携の重要性 ~ 前橋赤十字病院 清水 立矢

第 87 回撮影部会 B（CT MR 合同）

10 月 24 日（土） 10：00〜12：00 （第 1 会場 メインホール C）

シンポジウム

座長 岐阜大学医学部附属病院 三好 利治

座長 新潟大学医歯学総合病院 金沢 勉

「急性期脳梗塞に対する迅速な診断と治療のための検査技術」

当院における脳卒中患者受け入れ体制の確立 横浜市立大学附属市民総合医療センター 塩入 知子

MRI による急性期脳梗塞の検査技術 島根大学医学部附属病院 内田 貴文

CT による急性期脳梗塞の検査技術：CT first 体制を支える灌流画像と治療戦略 兵庫医科大学病院 桐木 雅人

血栓回収を成功に導くための撮影技術と治療支援 東京慈恵会医科大学附属病院 阿部由希子

第 67 回計測部会

10 月 23 日（金） 13：30〜14：30 （第 6 会場 中会議室 302）

教育講演

座長 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 庄司 友和

「診断参考レベル（DRL）活用を見据えた半導体線量計による線量測定―装置特性と実践的運用―」

半導体線量計の特性と取り扱い 神戸常盤大学 市川 尚

第 67 回計測部会

10 月 23 日（金） 14：30〜16：30 （第 6 会場 中会議室 302）

シンポジウム

座長 土谷総合病院 石橋 徹

座長 愛知学院大学歯学部附属病院 後藤 賢一

「診断参考レベル（DRL）活用を見据えた半導体線量計による線量測定―装置特性と実践的運用―」

ユーザーフレンドリーで簡便に測定できる半導体式線量計のご紹介

アンフォースレイセイフ株式会社 安川 聡記

診断領域における半導体線量計の製品特性・技術紹介　アクロバイオ株式会社　渡辺　圭悟
一般撮影領域における実際の運用　藤田医科大学病院　西原　裕盛
歯科領域における実際の運用　神戸常盤大学　寶部　真也
マンモグラフィ領域における実際の運用　大同病院　奥田　智子
CT 領域における実際の運用　大雄会第一病院　伊藤　祐介
IVR 領域における実際の運用　愛知医科大学病院　大澤　充晴

第 63 回放射線防護部会

10 月 25 日（日）　9：00～10：00（第 7 会場　中会議室 301）

教育講演

座長　鳥取大学医学部附属病院　田中　拓郎

「DRLs 2025 を臨床現場でどう活かすか ―線量評価とプロトコル最適化―」

DRLs を活用した最適化 ―線量と画質をどう評価するか―　福島県立医科大学　広藤　喜章

第 63 回放射線防護部会

10 月 25 日（日）　10：00～12：00（第 7 会場　中会議室 301）

シンポジウム

座長　長崎医療センター　宮島　隆一
座長　東千葉メディカルセンター　伊藤　肇

「DRLs 2025 を臨床現場でどう活かすか ―線量評価とプロトコル最適化―」

診断 CT 領域における DRLs2025 への対応と線量最適化の実践　信州大学医学部附属病院　窪田　寛之
DRLs 2025 を踏まえた当院の線量最適化の実情　金沢大学附属病院　小川　善紀

第 48 回医療情報部会

10 月 24 日（土）　9：00～10：00　（第 5 会場　中会議室 201）

教育講演

座長　北海道科学大学　谷川原綾子

放射線治療分野における医療情報連携の現状と課題　埼玉医科大学国際医療センター　松田　恵雄

第 48 回医療情報部会

10 月 24 日（土）　10：00～12：00　（第 5 会場　中会議室 201）

シンポジウム

座長　PSP 株式会社　須藤　優
座長　福岡大学病院　上野登喜生

「放射線治療情報連携の実際―院内多職種から地域連携まで」

粒子線治療施設における情報管理と連携の課題　南東北がん陽子線治療センター　安渡　大輔
がん専門施設における放射線治療情報共有の取り組みと課題―若手医学物理士の視点から―
大阪国際がんセンター　木原　彩花
中規模民間病院における放射線治療情報連携の実践と課題　大船中央病院　吉田　理沙
大学病院における放射線治療情報管理と地域連携の現状と課題　久留米大学病院　矢野　雄大

専門コミュニティ講座 1

10 月 23 日（金）　13：30 ～14：20　（第 1 会場　メインホール C）

「医療情報安全 1」　座長　横浜市立大学附属病院　陣野　豊
人工知能の基礎　東名古屋画像診断クリニック　築島　正拓
医療支援のためのデータ分析・評価　福岡大学病院　上野登喜生

専門コミュニティ講座 2

10 月 23 日（金） 13：30〜14：20 （第 2 会場 メインホール B）

「CT」 座長 金沢大学附属病院 高田 忠徳

技術理論（Dual energy） 帝京大学 小林 隆幸

臨床理論（腹部・骨盤） 手稲渓仁会病院 板谷 春佑

専門コミュニティ講座 3

10 月 23 日（金） 13：30〜14：20（第 5 会場 中会議室 201）

「放射線治療」 座長 茨城県立医療大学 布施 拓

リスクマネジメント・事故防止 静岡県立静岡がんセンター 富田 哲也

法令等 新潟県立中央病院 大坂 暁胤

専門コミュニティ講座 4

10 月 23 日（金） 13：30〜14：20 （第 7 会場 中会議室 301）

「核医学 1」 座長 島根大学医学部附属病院 矢田 伸広

骨・腫瘍・炎症系 高知大学医学部附属病院 林 直弥

消化器核医学検査の基礎と臨床応用 九州大学病院 栗元 伸一

専門コミュニティ講座 5

10 月 24 日（土） 9：00〜9：50 （第 2 会場 メインホール B）

「核医学 2」 座長 新潟医療福祉大学 市川 肇

初学者のための心臓核医学検査の基本と実践 国際医療福祉大学成田病院 江村 隆

肺血流・肺換気シンチグラフィの基本 川崎医療福祉大学 松友 紀和

専門コミュニティ講座 6

10 月 24 日（土） 9：00〜9：50 （第 3 会場 メインホール A）

「画像」 座長 東北大学病院 小野寺 崇

画像処理の基礎 山形大学医学部附属病院 服部 雅之

医用画像処理への応用 日本医療科学大学 今花 仁人

専門コミュニティ講座 7

10 月 24 日（土） 9：00〜9：50 （第 6 会場 中会議室 302）

「計測防護 1」 座長 新潟医療福祉大学 関本 道治

IVR の線量評価（皮膚線量・装置表示値・最適化） 筑波メディカルセンター病院 石橋 智通

CT の線量指標と患者線量評価 高岡市民病院 上野 博之

専門コミュニティ講座 8

10 月 24 日（土） 9：00〜9：50 （第 7 会場 中会議室 301）

「X 線・US」 座長 北里大学病院 関 将志

胸部の標準撮影 聖マリアンナ医科大学病院 田沼 隆夫

腹部の標準撮影 勤医協中央病院 荒石 直哉

専門コミュニティ講座 9

10 月 24 日（土） 10：10〜11：00 （第 4 会場 中会議室 202）

「アカデミックスキルズ」 座長 杏林大学 坂本 岳士

研究課題はどのように生まれるのか 〜日常の疑問から研究課題へ〜 つくば国際大学 杉村 瞳

コードは書かずに“頼む”時代へ ― 生成 AI プログラミング入門 金沢大学 大野 直樹

専門コミュニティ講座 10

10 月 24 日（土） 16：20〜17：10 （第 1 会場 メインホール C）

「MRI」 座長 熊本大学病院 森田 康祐

撮像技術（血管撮像） 千葉県済生会習志野病院 長谷川晋也

臨床技術（頭頸部） 岐阜県立多治見病院 西尾 広明

専門コミュニティ講座 11

10 月 25 日（日） 9：00〜9：50 （第 2 会場 メインホール B）

「医療情報安全 2」 座長 広島大学病院 高内 孔明

医療情報を取り巻く法令・ガイドラインについて 大阪国際がんセンター 正岡 祥

医療データの活用と標準化 東京女子医科大学附属足立医療センター 廣瀬 裕大

専門コミュニティ講座 12

10 月 25 日（日） 9：00〜9：50 （第 4 会場 中会議室 202）

「計測防護 2」 座長 北海道科学大学 吉井 勇治

計測の目的・対象と測定計画 帝京大学医療技術学部 齋藤 祐樹

校正・トレーサビリティ・不確かさ・品質保証 新潟医療福祉大学 関本 道治

JIRA ワークショップ

10 月 25 日（日） 10：00〜11：30 （第 6 会場 中会議室 302）

「ZERO ヘリウム時代〜MRI 最新動向を探る〜」

座長 大阪大学大学院 齋藤 茂芳

座長 キヤノンメディカルシステムズ株式会社 保坂 健一

国内第 1 号機ヘリウムフリー MRI の使用経験と今後の課題 東海大学医学部付属病院 高野 晋

脳外科クリニックにおける ECHELON Smart ZeroHelium の使用経験 かしわば記念クリニック 白勢 竜二

高精度・快適・環境配慮 ヘリウムに依存しない 1.5T MRI 装置「MAGNETOM Flow.Elite」

シーメンスヘルスケア株式会社 大村 佑一

まったく液体ヘリウムを使用しない MRI 装置と再撮像のリスク回避機能について

富士フイルムメディカル株式会社 市川 真仁

JIRA 発表会（第 43 回）

10 月 24 日（土） 14：10 〜 16：40 （第 4 会場 中会議室 202）

技術 1

座長 JIRA技術広報専門委員会委員長 長東 澄也

コメンテータ 東京都立大学大学院 根岸 徹

J01 膝関節側面撮影のポジショニングを支援する「Ortho-Navi」の開発 株式会社島津製作所 武田 遼

J02 AI技術を活用して開発したX線骨密度測定装置FBD Coaccula 富士フイルム株式会社 藤本 翔

J03 STAT画像所見報告支援ソリューション「STAT Link」の開発 コニカミノルタジャパン株式会社 塩原 惇也

J04 長尺撮影用連結グリッドにおける接合部幅低減技術とその評価 Jpiジャパン株式会社 良知 義晃

J05 外科用イメージCALNEO CROSS Slim:進化したX線管と最新画像処理 富士フイルム株式会社 今郁 亮

J06 2関節ゼロGアーム搭載回診用X線撮影装置の特長と臨床 株式会社大林製作 俵 正太郎

J07 PI-RADS読影を支援するSYNAPSE SAI viewer前立腺ビュー 富士フイルム株式会社 西 裕大

技術 2

座長 JIRA技術広報専門委員会委員長 保坂 健一

コメンテータ 群馬大学医学部附属病院 須藤 高行

J08 AI技術を活用して開発した低磁場オープンMRI　富士フイルム株式会社 笹原 基希

J09 磁化率補正具MagniPad Quadraの開発　オリオン・ラドセーフメディカル株式会社 大池 慎

J10 MR装置Vantage Centurian / Precious Editionの開発　キヤノン株式会社 内薗 真一

J11 現場ニーズから開発したCT介助者向け簡便設置型の防護カーテン　株式会社マエダ 今村 洋太

J12 フォトンカウンティングCT「Ultimion」の開発　キヤノン株式会社 西島 輝

J13 体幹部造影CTにおける体位「CRAポジション」補助具の開発　株式会社根本杏林 堂栗 本健

J14 微細構造を含むCT画像に対する拡散モデルベースDLR　富士フイルム株式会社 池田 泰隆

ハンズオンセミナー

「医用モニタ品質管理ハンズオンセミナー」（ハンズオン会場　小会議室 303）

EIZO 株式会社

10月23日(金)　10:15-11:00/11:25-12:10/13:30-14:15/14:40-15:25/16:10-16:55

10月24日(土)　10:00-10:45/11:15-12:00/14:10-14:55/15:20-16:05/16:30-17:15

10月25日(日)　10:00-10:45/11:15-12:00

ランチョンセミナー

10 月 23 日（金）　12：20〜13：10

ランチョンセミナー 1　（第 1 会場　メインホール C）　東洋メディック株式会社
ランチョンセミナー 2　（第 2 会場　メインホール B）　株式会社島津製作所
ランチョンセミナー 3　（第 3 会場　メインホール A）　キヤノンメディカルシステムズ株式会社
ランチョンセミナー 4　（第 4 会場　中会議室 202）　バイエル薬品株式会社
ランチョンセミナー 5　（第 5 会場　中会議室 201）　アイラト株式会社
ランチョンセミナー 6　（第 6 会場　中会議室 302）　株式会社日立ハイテク
ランチョンセミナー 7　（第 7 会場　中会議室 301）　PDR ファーマ株式会社

10 月 24 日（土）　12：15〜13：05

ランチョンセミナー 8　（第 1 会場　メインホール C）　GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
ランチョンセミナー 9　（第 2 会場　メインホール B）　シーメンスヘルスケア株式会社
ランチョンセミナー 10（第 3 会場　メインホール A）　コニカミノルタジャパン株式会社
ランチョンセミナー 11（第 4 会場　中会議室 202）　キヤノンメディカルシステムズ株式会社
ランチョンセミナー 12（第 5 会場　中会議室 201）　株式会社バリアンメディカルシステムズ
ランチョンセミナー 13（第 6 会場　中会議室 302）　富士フイルムメディカル株式会社
ランチョンセミナー 14（第 7 会場　中会議室 301）　ザイオソフト株式会社

スイーツセミナー

スイーツセミナー 1　10 月 25 日（日）　10：00〜10：30　（第 2 会場　メインホール B）

株式会社フィリップス・ジャパン

企業機器展示　（展示ホール内）

10 月 23 日（金）9：00〜17：00
10 月 24 日（土）9：00〜17：00
10 月 25 日（日）9：00〜12：00

情報交換会

日時：10 月 24 日（土）　19：00〜21：00
会場：G メッセ群馬　（展示ホール内）
会費：5,000 円

～学術大会の出席証明について～
（会員カード受付機にて“ピッ”と登録が必要です）

1. 出席証明は本学会場での会員カード（または会員番号 QR コード，非会員は出席記録仮カード）による受付によって行います．（ネームカードに出席証明書はついていません．）
2. 総合受付付近の事務局デスクに会員カード受付機を設置します．会期中に 1 回，“ピッ”と登録を行なってください．
3. 専門部会などでは必要に応じて個別に受付を行う予定です．その場合，各会場前に会員カード受付機を設置しますので“ピッ”と登録を行ってください．
4. 会期終了後，『RacNe（ラクネ）』から出席証明書をプリントアウトしてください．
   会期の翌日午後からプリントアウトできます．（出席記録仮カードで受付された場合は会期終了後の約 10 日後から本登録可能になります．）
5. RacNe からの参加登録ではない方で出席証明書が必要な方は会場の事務局デスクにお申し出ください．出席記録仮カードを配布しますので，カード受付機で登録してください．以後すみやかに『RacNe（ラクネ）』にてシステムユーザ登録後，出席記録仮カードを登録してください．
6. 会期中に，会員カード受付機で会員カード（または会員番号 QR コード）で登録をされなかった場合，あるいは非会員で出席記録仮カードを使用しカード受付機で登録されなかった場合，出席証明書は発行できませんのでご注意ください．出席証明書は現地で配布せず『RacNe（ラクネ）』からのみ発行します．

【「会員番号 QR コード」の表示方法】

1. スマホの RacNeAPP にご自身の RacNe アカウントでログインし，「会員証」ページの「QR コード」をクリック．
2. Web 版 RacNe にログインし，My ページトップの「会員番号を QR コードで表示」をクリック．

～学術大会の領収書について～

1. 『RacNe（ラクネ）』から参加登録された方は，参加費の支払いが完了すると会員システム『RacNe（ラクネ）』の「学会・セミナー申請済」ページからご自身で印刷していただけます．
2. 当日会場にて現金で参加登録をされた方は，その場で領収書をお渡しします．（RacNe から領収書は発行できません．）

～RacNeAPP のご案内～

日本放射線技術学会では，専用の学会アプリ“RacNeAPP”を 2022 年 11 月 26 日に公開しました．Android 版と iOS 版があります．下記手続きがスマートフォンで可能になりました．ぜひお試しください．

詳細ページ　→　https://www.jsrt.or.jp/data/news/54362/

・入会，退会申請（学会・専門部会・地方支部）
・登録情報の変更手続き，照会（会員は休会，退会等の各種申請）
・各種セミナー・大会の参加申請
・参加申請済のセミナー・大会の受付票のダウンロード，受付票 QR コード表示
・会費，セミナー・大会参加費のクレジット・Pay-easy 払い，納入状況の照会，領収書の発行
・会員番号 QR コードの表示（会員カードの代わりにご利用ください．）

第 54 回日本放射線技術学会秋季学術大会

問い合わせ先
第 54 回日本放射線技術学会秋季学術大会実行委員会
事　務　局：E-mail　jsrt54th@jsrt.or.jp
大　会　長：武井　宏行（つくば国際大学）
実行委員長：飯森　隆志（千葉大学医学部附属病院）